



一人ひとりにできること



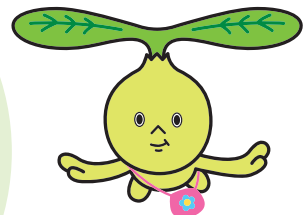
「ゼロカーボンビレッジいいたて」への挑戦！

暮らしの中で取り組めることがたくさんあります

までいな村の得意分野です！



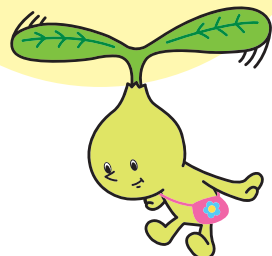
車の利用を減らし公共交通機関を利用することで、ガソリンの使用量を減らすことができます。



食品ロスを減らすことで、無駄になる食品の生産・流通・廃棄を防ぎ、それらにかかるエネルギーも節約することができます。



断熱構造の住宅に住むことで、冷暖房にかかる電気の使用量を減らすことができます。



環境に配慮した製品の利用を心がけましょう。場面に応じて簡易な包装・梱包を選ぶことも省資源につながります。



こまめな節電もみんなで取り組めば大きな効果に。家電を買い替える際には省エネタイプへの切り替えを。



長く使えるものを選び大切に使うことでゴミを減らせます。リサイクルも頑張りましょう。ゴミの分別もゼロカーボンにつながっています。



みんなでコツコツ楽しみながら「ゼロカーボンビレッジいいたて」に取り組みましょう。未来を生きる子ども達の地球環境を守るために。

チャレンジ 〈挑戦〉

challenge



「ゼロカーボン」につながる「カーボンニュートラル」を実現するためには、再生可能エネルギーの活用や、森林の再生、ゴミの減量などが効果的！

村づくりとしての取り組み



「ゼロカーボンビレッジいいたて」への挑戦！

飯館村にある資源を生かす環境対策・エネルギー対策を進めます



クロス発電

村民の福祉向上に役立つ再生可能エネルギーに取り組みます

太陽光発電施設・風力発電施設が稼働しています(大火山など)
木質バイオマス発電施設が整備されます(蕨平地区) ※下記参照



地域防災センター

エネルギーの使い方を見直します

公用車への電気自動車の導入や充電設備の設置を推進します
公共施設等で再生可能エネルギーの導入を進めます
住宅の省エネルギー化を推進します



深谷団地

森林や農地を再生・活用します

未利用農地の適正管理や多様な利活用を推進し、農地を生かしていきます
森林の活用を進めます
村の美しい景観の保全に努めます
木質バイオマス発電事業で森林材を活用、余熱の活用にも挑戦 ※下記参照



美しい里山

再生資源を生かします

再生可能な資源の分別と資源化を進めます
未利用資源を活用する事業など、持続可能な社会に貢献する産業の創出を目指します



ウッドチップの遊歩道

ツツジの森

情報を共有して皆で取り組みます

情報を共有して取り組みを広げると同時に継承する次世代の育成にも力を注ぎます
再生可能エネルギー導入につながる制度や情報の提供に努めます

木質バイオマス発電施設が整備されます

公募で選ばれた「飯館バイオパートナーズ」が事業主体となっています。

蕨平地区で、木質バイオマス発電施設の整備が、令和6年度の稼働に向けて動き出しています。この事業は、停滞している林業の活性化を促し、浜通りのみならず県全体の復興を力強く牽引すると期待されている事業です。また、間伐と植林を進めることにより、脱炭素社会の実現に貢献。さらには、余熱を農業に利用する未来志向型農業へのチャレンジも打ち出しています。